

2 研究開発の取り組み経過

実際には以下のように取り組んだ

月	日	曜	参加者	内 容	備 考
4	1	火	教員	職員会議にて「SSH報告書」配布	
4	2	水	希望者	「地球と未来社会を支えるテクノサイエンス」講演会	京都大学工学部主催(4+6名)
4	7	月	教員	第1回SSH研究開発委員会(以下ほぼ毎週)	職員会議にて総合科学科関連情報No.1配布
4	29	火	希望者	数学や理科の好きな高校生のための市大授業	(1+3名)
4	30	水	教員	(大阪府立高校の)新SSH関係校メーリングリスト作成	大阪府下SSH校5校+SSC校1校
5	12	月	1年	□SSH講演会	6・7限 講師 菊山 紀彦氏(宇宙)
5	18	日	2年希望者	野鳥園訪問	(3+1名)
5	26	月	希望者	第1回気象予報士講座(2月の第8回まで実施)	放課後 (19名)
6	17	火	教員	大阪府第1回サイエンススクールネットワーク連絡協議会	大阪府下SSH校+5校の参加
6	24	火	2年生	SS科学 でのプレゼンテーション	6つのテーマで発表
6	27	金		韓国教育視察団(34名)来校	
7	7	月	教員	第1回大阪府生徒研究発表会実行委員会	大阪府下SSH校5校+SSC校1校の参加
7	10	木		日本語学習者訪日研修(高校生)・18カ国32名	巻末(p.139)関係資料参照
7	17	木	1年	実験合宿(~19土)国立若狭湾青少年自然の家	2泊3日 (p.14)関係資料参照
7	20	日	希望者	最先端科学の体験型学習講座	1日 (3+3名)
7	25	金	教員	希少糖をテーマとして用いた・連携と先端理数教育研究会	2泊3日 教員1名・三本松高等学校にて
7	28	月	希望者	第7回君が作る宇宙ミッション(~8月1日)	4泊5日 2名
8	1	金	希望者	大阪市立大学化学セミナー	半日 (13+1名)
8	2	土	希望者	大阪市立大学化学セミナー	半日 (5+2名)
8	5	火	希望者	つくば研修(~7木)(8月7日は全国SSH生徒研究発表会参加)	2泊3日 (22+4名)交通費補助
8	6	水	希望者	全国SSH生徒研究発表会(~8金)	2泊3日 (3+1名)
8	10	日	希望者	Belle Plus(~13水)	3泊4日 (2名)
8	12	火	希望者	大阪市立大学理学研究科神谷研究室訪問	1日 (5+1名)
8	20	水	教員	ヒトミトコンドリアの多型分析	1日 教員1名・尼崎小田高等学校にて
8	21	木		韓国のチョンダム高校へ訪問(様々な交流行事)(~25月)	(20+2名)
8	26	火	希望者	大阪府立天王寺高等学校SSH講演会(結晶学会、吉朝先生)	半日 (2+1名)
8	25	月	1年生	□市大理科セミナー準備(分野ごとの授業)	SS科学 にて導入講座
8	29	金	1年生	□市大理科セミナー	1日 (120+8名)
9	5	金	2年生	SS科学 ポスター発表(~6土) 2年全員	2日間・学園祭 (p.128)関係資料参照
9	8	月	希望者	大阪市立大学佐藤研究室訪問	半日 (1+1名)
9	9	火	教員	住吉高校SSH運営指導委員会	半日 運営指導委員10名+職員13名
9	12	金	希望者	□大阪府立天王寺高等学校SSH発表会参加	半日 (4+2名)
9	12	金		NHK「あほやねん!すきやねん!」生放送	巻末(p.137)関係資料参照
9	27	土	希望者	住中住高同窓会懇談会にて生徒発表(3テーマ)	(9名)300人程の前で発表
10	4	土	希望者	大阪府立泉北高等学校SSH課題研究発表会	半日 (招待発表1+3名)
10	8	水		下村脩先生(中学20期)ノーベル化学賞受賞	巻末(p.137、140)関係資料参照
10	9	木		多くのテレビ局、新聞社が取材に	10・9朝昼夕と放映される
10	11	土	希望者	大阪市立大学理学研究科岡田研究室訪問	(1+1名)
10	14	火	SS科学	読売テレビ、ニューススクランブル取材	10/20放映 巻末(p.138)関係資料参照
10	21	火	~25土	スタディツアー(中山女子高級中学校訪問)	巻末(p.141)関係資料参照
10	24	金	1年生	大学見学会(大阪大学に130名)	先輩教授たちにお世話になる
10	20	土	希望者	Saturday Afternoon Physics 2007(大阪大学)(~11月24日)	(3名)

10	29	水	1年生	韓国の韓一高校来校(交流行事)	半日	
11	2	日	希望者	第5回高校化学グランドコンテスト(大阪市立大学)		(3+2名)1つは「読売新聞社賞」
11	8	土		大阪府学生科学賞表彰式(2テーマ出品)		(1名)「学校賞」
11	15	土	希望者	アジア/北欧UNESCO ASPnet 7カ国・高校生国際会議		(5+6名)
11	23	日	希望者	生物研究会生徒発表会(大阪市立自然史博物館)		(4+1名)
11	24	月		第8回毎日パソコン入力コンクール表彰式		全国で「高等学校賞第2位」
11	30	日	希望者	数学や理科の好きな高校生のための市大授業	1日	(1名)
12	5	金	希望者	ヒトミトコンドリアの多型分析実験	放課後	(14+5名)
12	6	土	希望者	ヒトミトコンドリアの多型分析実験	1日	(14+2名)
12	9	火		台湾の中山女子高級中学校来校(交流行事)	76+5名来日	
12	12	金	希望者	(13土)ヒトミトコンドリアの多型分析実験	2回目	(14+3名)
12	15	月	SS科学	朝日放送「ニュースゆう」取材	10/24放映	巻末(p.138)関係資料参照
12	17	水	希望者	大阪市立大学理学研究科三宅研究室訪問		(2+1名)
12	19	金	希望者	千葉大学との遠隔授業	放課後	(3+1名)
12	19	金	希望者	(~21日)「希少糖甲子園」香川県三木町にて		(2+1名)「四国新聞社賞」
12	21	日	SSゼミ	(20土~)住吉高校パラボリックフライト実験	1泊2日	(3+2名)
12	23	火	希望者	天王寺高校プレゼンテーション集中講座		(5+2名)
12	24	水		朝日放送「ニュースゆう」7分間放映(特集)		
12	25	木	希望者	高校生交流プログラム(タイ派遣)(~1月7日)		(3名)
12	25	木	希望者	高等学校中学校化学研究発表会大阪地区発表会		(2+3名)
1	5	月	希望者	(6火)ミトコンドリアDNA多型分析第2回研究会		(2+1名)尼崎小田高校にて
1	15	木	~19月	韓国のチョンダム高校来校(様々な交流行事)		
1	25	日	希望者	INTERNATIONAL FESTIVAL		(3+5名)
2	9	月		住吉高校SSH生徒発表会(8本の口頭発表)		大阪府立大手前高等学校招待発表
3	5	木	1年生	1年校外学習(琵琶湖博物館訪問)	1日	貸切バス
3	6	金	2年生	2年校外学習(NAIST・きつぷ光科学館訪問)	1日	貸切バス
3	9	月	中学3年生	大阪市立松虫中学校出張授業	午後	(9名)
3	14	土	希望者	NAISTサイエンスフェスティバル		(3名)
3	25	水		大阪府生徒研究発表会(サイエンスフェスティバル)	1日	(120×2+14名)
3	26	木	希望者	日本天文学会ジュニアセッション		(2+1名)
3	31	火	希望者	ライフサイエンスセミナー:研究者と語ろう	半日	(3+1名)

□は授業「SS科学」関連、一回当たり1時間~3時間行っている 全角数字は生徒数、半角は教員数
は国際交流関係

経過を見る上での留意点

* 6月からは、SSゼミ「気象予報士講座」、「ロボット」班、「パラボリックフライト」班が他の分野に先駆けてスタート。上の表には細かく記載していない。1年生の課題研究は、2年になってから取り組むこととした。

* 「SS英語」は、「英語」の授業の中に組み入れて実施。

* 「SSH研究開発委員会」は、35回(2月16日現在)行っている。全員カバーしていないが時間割内に実施。事業推進のためには不可欠の会議。

* 情報を共有するため、教職員向けnews「総合科学科関連の情報」を21号(2月19日現在)発行。職員全員で情報共有するために有効。

* 他のSSH校の発表会等はとても参考になる。生徒を外部に連れて行くとともに、教員も外に出ることは大切である。また、他校から見に来てもらうことも大切で、見に来ていただけるような取り組みをしなければと思っている。

* 府内のSSH関連校が集まったのSSH連絡会は、情報交換もでき有益だった。大阪府生徒発表会の成功に貢献した。

* 経費の執行に関してはSSH雇用事務員の存在が非常に重要である。円滑な事業推進には不可欠と考える。